

データ提供報告書

報告日：2015年5月11日

依頼内容（原文通り）

- ① 国内における9歳以下のPBSCHの例はどのくらいあるか。それらの例において、有害事象はどのようなものがあったか。
- ② できれば、各例の詳細。

提供内容

- ① ドナー年齢9歳以下の末梢血幹細胞移植 登録件数

(1) 2013年12月31日までに移植登録一元管理プログラム(TRUMP)に登録された移植件数
40件

(2) 同種末梢血幹細胞移植ドナーフォローアップ調査による移植件数
血縁造血幹細胞移ドナー登録による移植件数

41件

- (3) 有害事象の概要（1例）：日本造血細胞移植学会ホームページ公開資料より

12	IgA腎症	RS-0937	男	7	末梢血幹細胞	約3週間後	約半月後より倦怠感あり 近医で尿検査の異常を指摘され、腎生検でIgA腎症と診断
----	-------	---------	---	---	--------	-------	--

- ② 有害事象の詳細

12	RS-0937	報告医師のコメント:採取前、採取後は身体所見、血液検査問題なく退院。投与開始から約半月後より倦怠感あり。近医で尿検査の異常を指摘され、腎生検の結果IgA腎症と診断された。G-CSF投与とIgA腎症の発症を積極的に疑う訳ではないが、G-CSF投与後約3週間後に発症しており、G-CSFとの因果関係を完全に否定できない。
----	---------	--

一般社団法人
日本造血細胞移植データセンター

一般社団法人
日本造血細胞移植学会